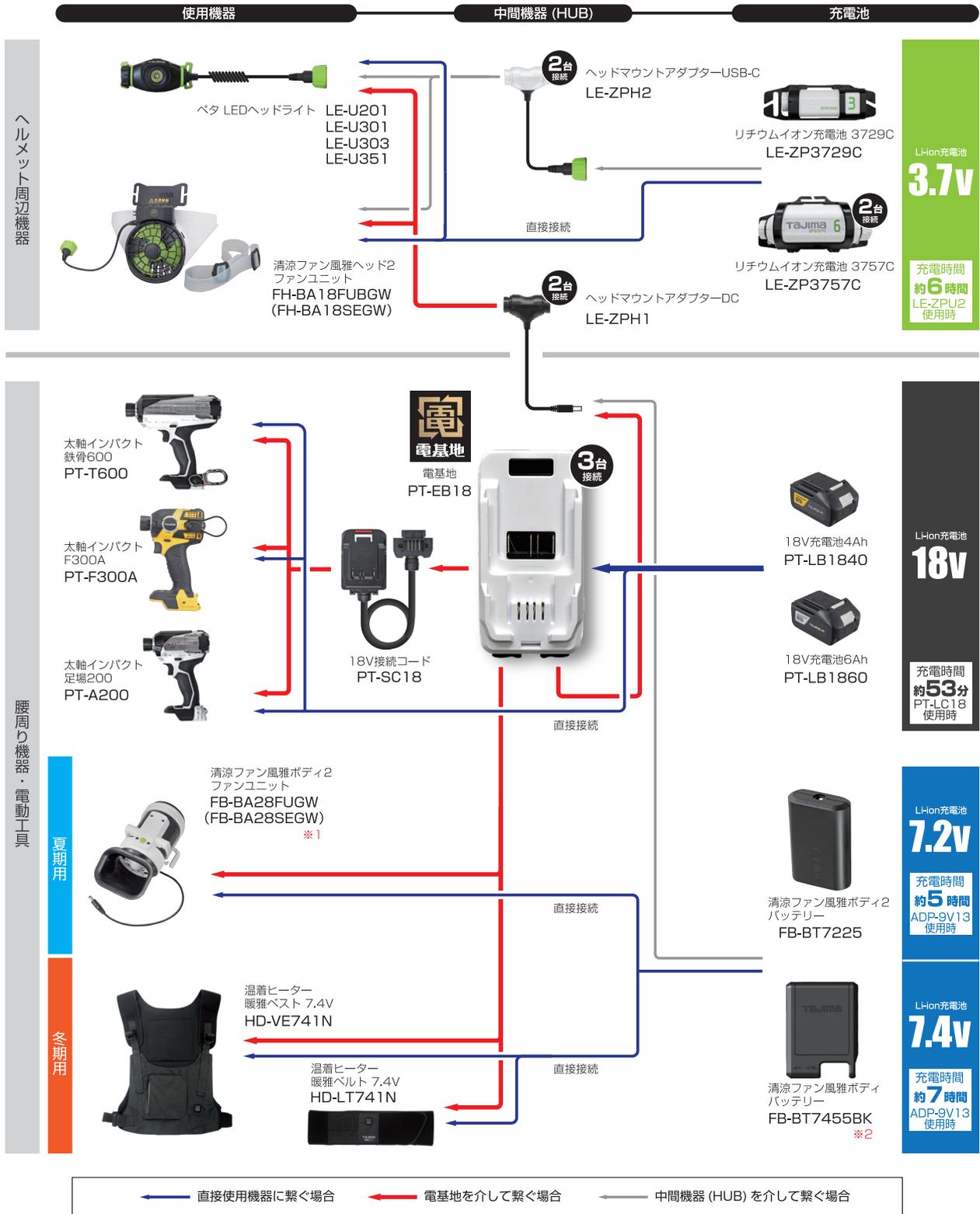




電基地システムマップ



※1 電基地との組み合わせ時には別売の延長ケーブル DC (P287) が必要となります。
 ※2 風雅ボディ2ファンユニットとの組み合わせ時には別売の延長ケーブル DC (P287) が必要となります。

※使用する充電電池容量により機器の動作時間が変わります。

※充電電池・各接続機器の詳細や関連製品の情報については弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.tajimatool.co.jp>

保管用

Tajima

ご使用前に必ずお読みください。

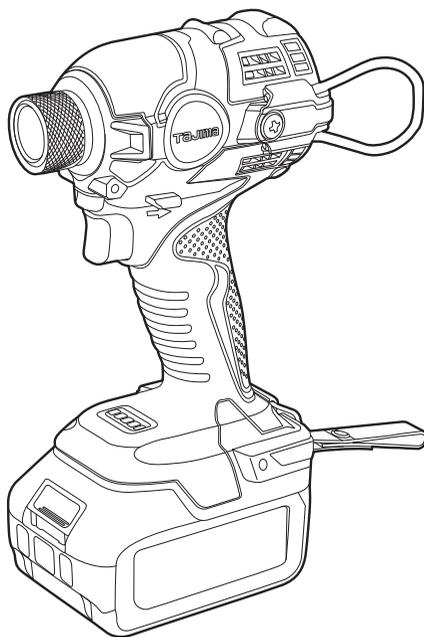
太軸インパクト

PT-F300A

太軸インパクト F300A

取扱説明書

2版



本製品は業務用です。

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意	2
●主要機能	7
●各部の名称および標準付属品	8
●別売品のご紹介	9
●使い方	11
・充電電池の取付け・取外し方	11
・充電電池保護機能	11
・充電電池について	12
・充電電池の充電方法	12
・USB 充電端子の使い方	13
・充電器の冷却について	13
・充電器の保管について	13
・充電電池を長持ちさせるには	13
・充電電池の寿命	13
・充電電池の回収について	13
・タジマ純正 太軸先端工具の取付け・取外し方	14
・18V 引掛けリング F300A 上・下 の取付け方・取外し方	15
・ストラップについて	16
・スイッチの操作	16
・LED ライトの点灯	16
・正逆転切替レバーの操作	17
・着せ替えカバー交換について	17
・電池残容量表示パネル	18
●保守・点検について	19
・本製品のお手入れ	19
・ご修理の際は	19

安全上のご注意

注意事項の「危険」「警告」「注意」について
ご使用上の注意事項は「危険」「警告」「注意」に区分していますが、
それぞれ次の意味を表します。

 危険	死亡または重傷を負う可能性が高い内容です。
 警告	死亡や傷害を負う可能性がある内容です。
 注意	軽傷や財産の損害が発生する可能性がある内容です。

充電工具共通の安全上のご注意

危険

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、ご理解いただき、正しくお使いください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。
- 「安全上のご注意」で示す「充電工具」は、充電式（コードレス）電動工具を示します。
- 専用充電電池以外使わないでください。
 - ・改造した充電電池（分解してセルなどの内臓部品を交換した充電電池を含む）を使用しないでください。
 - ・工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
- 充電電池は、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・発火、破裂の恐れがあります。
- 充電電池に釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
 - ・落としたり、何らかの損傷を受けた充電電池は使用しないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 充電電池の端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・充電電池を金属と一緒に保管しないでください。
 - ・充電工具または充電器から外した後は、電池端子カバーを必ず取付けてください。
 - ・充電電池の端子間をショートさせないでください。
 - ・短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 充電電池を火のそばや炎天下など高温の場所で充電、使用、保管しないでください。
 - ・充電電池を周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。充電電池の劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 充電電池は専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 付属の電源コードは他の機器には使用しないでください。

警告

1. 作業環境

- ①作業場は整理整頓してください。また、十分に明るくしてください。
 - ・ ちらかった暗い作業場は、事故の原因となります。
- ②可燃性のガス・液体・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因となります。
- ③使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意が疎かになり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ④作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ・ 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因となります。
- ⑤高所作業のときは下に人がいない事をよく確かめてください。
 - ・ 充電工具や先端工具、材料などを落としたときなど、事故の原因となります。

2. 電気に関する安全事項

- ①電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。接地付きプラグは確実にアースをしてください。
- ②感電の恐れがありますので、金属製パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などのアースまたはアースされたものと、身体を接触させないようにしてください。
- ③充電工具は雨中や、湿ったまたは濡れた場所で使用したり充電しないでください。
 - ・ 感電や充電電池が短絡する恐れがあります。
- ④充電器の電源コードは乱暴に取扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引張ったりしないでください。
 - ・ また、プラグを抜く際にはコード部を引張らないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。
 - ・ 電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
- ⑤屋外で延長コードを使用する場合は、屋外の使用に適した延長コードを使用してください。
- ⑥USBの端子間をショートさせないでください。
 - ・ 針金などの金属物がUSB 充電端子部に入るとショートして発煙、発火の恐れがあります。

3. 作業者に関する安全事項

- ①油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れていたりアルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、充電工具を使用しないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害をもたらすことがあります。
 - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などでの視界の悪い時は充電工具を使用しないでください。
- ②安全保護具や防音保護具を使用してください。
 - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。
 - ・ 必要に応じて、防じんマスク、すべり防止安全靴、ヘルメットなどを着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では防音用保護具（耳栓など）をご使用ください。
- ③不意な始動を避けるため、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ④充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・ 付けたままにしておくと、負傷する恐れがあります。
 - ・ 本製品に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
- ⑤無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。

- ⑥作業に適した服装で作業してください。
 - ・回転部や可動部に巻き込まれる恐れがある衣服や手袋、ネックレスなどの装身具は着用しないでください。
 - ・すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
 - ・髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
- ⑦集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・粉じんによる危険を低減するために、集じん装置は適切に使用してください。
- ⑧使用中は、振り回されないよう充電工具を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないとけがの原因になります。
- ⑨使用中は先端工具や回転部、切りクズなどの排出物に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。

4. 充電工具の使用と手入れ

- ①無理して使用せず、能力に合った作業でご使用ください。
 - ・安全に能率よく作業するために、能力に合った負荷で作業してください。
 - ・モータをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
- ②スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作ができない場合は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- ③充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、充電電池を充電工具から抜いてください。
 - ・充電工具の調整、保管、修理。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの先端工具、付属品の交換。
 - ・その他危険が予想される作業。
- ④充電工具を使用しない場合、子供の手の届かない安全なところ、乾燥した鍵のかかるところに保管してください。
- ⑤充電工具の保守点検をしてください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・グリップは、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・注油や付属品、アタッチメントの交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、ご使用をお控えください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ⑥誤って落としたり、ぶつけたときは、先端工具や付属品、充電工具に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑦先端工具は鋭利できれいな状態を保ってください。
 - ・先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
- ⑧充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- ⑨極端な高温や低温の環境下では、十分な性能が得られません。

5. 整備

- ①修理は、安全性を維持するために必ずお買い上げの販売店、または当社フリーダイヤルにお申し付けください。
- ②充電工具、充電器、充電電池を分解、修理、改造しないでください。
 - ・発火や異常動作による事故の原因になります。
- ③異常や故障時には、直ちに使用を中止してください。
 - ・充電工具や充電器、充電電池が熱くなったり、異常に気づいたときは修理に出してください。
 - ・そのまま使用すると発煙、発火、感電、けがに至る恐れがあります。

6. その他の安全事項

- ①当社純正品以外は使用しないでください。
 - ・この取扱説明書および当社カタログに記載されている純正品以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- ②充電池を差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・スイッチがオンの位置にあるときに充電池を差し込むと事故につながります。
- ③充電池のロックが破損している場合は使用しないでください。
- ④正しく充電してください。
 - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・周囲温度が0℃未満、または40℃以上では、充電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・充電池は、換気のよい場所で充電してください。充電中、充電池や充電器は布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電源コードが踏まれたり、引掛けられたり、無理な力を受けて損傷することが無いような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
- ⑤ラッカーやペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・爆発や火災の恐れがあります。
- ⑥火災の恐れがあります。次のようなことはしないでください。
 - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・充電中に充電器、充電池の風窓をふさがしないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・縮ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- ⑦充電器の充電池装着部には充電用端子があります。金属片や水などの異物を近づけないでください。
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- ⑧充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- ⑨濡れた手で電源プラグに触れないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
- ⑩充電器は専用充電池の充電以外の用途には使用しないでください。
- ⑪充電器の端子間をショートさせないでください。
- ⑫電源が離れていて延長コードが必要な場合は、最高の効率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くした状態でご使用ください。
- ⑬温度変化の激しいところで使用すると、結露による誤動作や故障の原因になります。
- ⑭高温などの過酷な条件下では充電池から液漏れすることがあります。
 - 漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・万が一、充電池の液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・充電池の液は炎症ややけどの原因になることがあります。
- ⑮使用時間が極端に短くなった充電池は使用しないでください。

- ⑯ご使用済みの充電電池は一般家庭ゴミとして棄てないでください。
・棄てられた充電電池がゴミ回収車内などで破壊されて短絡し、発火、発煙の原因になる恐れがあります。
- ⑰材料を加工する工具では、材料をしっかり固定してください。
- ⑱充電電池は電力量が100Whを超える場合、危険物に分類されます。
・輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
・電力量は、充電電池裏面のラベルに記載されています。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

インパクトの安全上のご注意

先に「充電工具共通の安全上のご注意」を述べましたが、次に述べる「インパクトの安全上のご注意」も守ってください。



- 本製品はボルトナットやネジの仮締と緩めおよび穴明け専用工具です。用途以外には使用しないでください。
- ボルトナットやネジのサイズに合った純正ソケットやビットをご使用ください。
- ボルトナットやネジの適正締付け力は材質、サイズ、締付ける材料などによって異なりますのでボルトナットやネジに合った締付け時間で作業してください。
- 作業直後のソケットなどの先端工具やボルトナット、ネジおよび切りクズは熱くなっていますので、触れないでください。
 - ・やけどの原因になります。
- 市販の細径ドリルは折れやすいので注意してください。
 - ・飛散して、けがの恐れがあります。

主要機能

モデル	PT-F300A	
電動機	DC ブラシレスモータ	
充電電池	リチウムイオン充電電池	
電 圧	DC18V	
回転数	正転	0 ~ 3,400min ⁻¹
	逆転	0 ~ 3,400min ⁻¹
打撃数	正転	0 ~ 3,300min ⁻¹
	逆転	0 ~ 3,370min ⁻¹
締付トルク	正転	最大 300N・m M16（高力強度区分 F10T） 3 秒締付時
	逆転	最大 330N・m M16（高力強度区分 F10T 相当） 3 秒締付時
標準締付トルク範囲	普通ボルト：M6 ~ M20 高力ボルト：M6 ~ M16 コーススレッド：22 ~ 125mm	
寸法	全長 122×全高 245×幅 79mm	
重 量（充電電池装着時）	1.7kg	

※本製品は仮締専用となります。トルクを保証するものではありません。

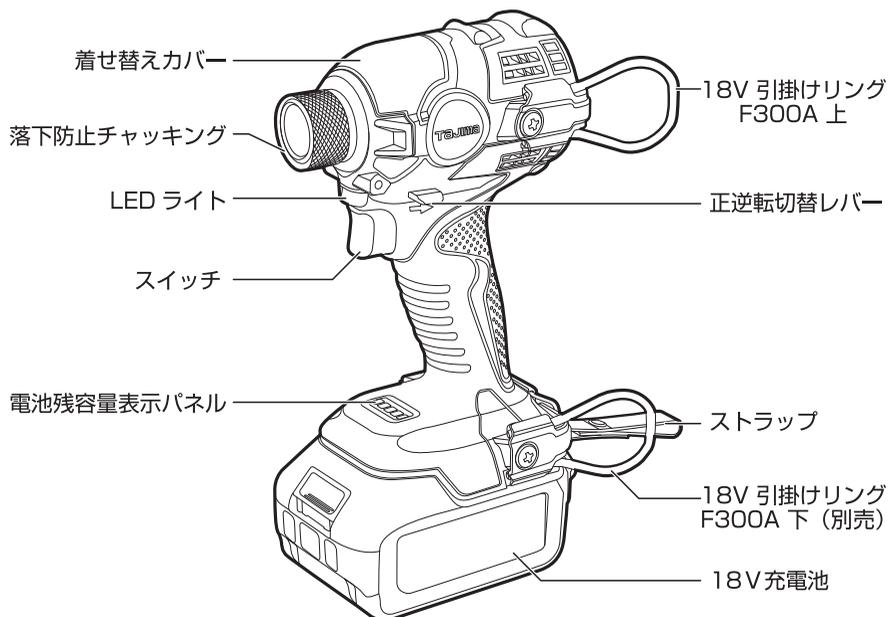
※充電電池が完全放電状態に近くなると電圧が降下し、締付トルクが低下します。

充電器	PT-QC18	PT-LC18
入力電圧	単相交流 100V	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz	50-60Hz
入力容量	180W	135W
出力電圧 / 電流	電池充電端子：直流 18V/7.5A	直流 18V/5.5A
	USB 充電端子：直流 5V/2A	

※改良のため、主要機能および形状などは予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

各部の名称および標準付属品

各部の名称



標準付属品と対応一覧

品名	品番	PT-F300A	PT-F300A6ASET	PT-F300A4ASET
18V 充電電池 (6Ah) ※電池端子カバー付	PT-LB1860	-	○ (2個)	-
18V 急速充電器 ※電源コード付属	PT-QC18	-	○ (約80% 約37分) (フル充電 約57分)	○ (約80% 約30分) (フル充電 約38分)
太軸変換アダプター 6.35mm (#2+ビット 55mm 付)	FS-A635	-	○	○
18V 引掛けリング F300A 上	PT-HR300T	○	○	○
18V 引掛けリング F300A 下	PT-HR300U	-	-	-
着せ替えカバー F300A (黒)	PT-KC300-BK	○	○	○
キャリアケース F300A	PT-CA300	-	○	○
18V 充電電池 (4Ah) ※電池 (端子) カバー付属	PT-LB1840	-	-	○ (2個)
18V 充電器 ※電源コード付属	PT-LC18	-	- (約80% 約55分) (フル充電 約82分)	○ (約80% 約41分) (フル充電 約53分)

○ … 付属 - … 付属無し

●太軸ソケット (10mmHEX 軸ソケット)

品名	品番	仕様	ボルト・ナット サイズ	懐長 (mm)	F300A 推奨サイズ
太軸ソケット 32×36 6角	FS3236-6K	対辺32×36mmダブル・6角	高力M16/22	77	
太軸ソケット 32×36 12角	FS3236-12K	対辺32×36mmダブル・12角	高力M16/22	77	
太軸ソケット 17スーパーロング 6角	FS17SL-6K	対辺17mm・6角	W3/8 (M10)	105	●
太軸ソケット 17スーパーロング 12角	FS17SL-12K	対辺17mm・12角	W3/8 (M10)	105	●
太軸ソケット 19スーパーロング 6角	FS19SL-6K	対辺19mm・6角	M12	107	●
太軸ソケット 19スーパーロング 12角	FS19SL-12K	対辺19mm・12角	M12	107	●
太軸ソケット 21スーパーロング 6角	FS21SL-6K	対辺21mm・6角	W1/2 (M14)	110	●
太軸ソケット 21スーパーロング 12角	FS21SL-12K	対辺21mm・12角	W1/2 (M14)	110	●
太軸ソケット 24スーパーロング 6角	FS24SL-6K	対辺24mm・6角	M16	110	●
太軸ソケット 24スーパーロング 12角	FS24SL-12K	対辺24mm・12角	M16	110	●

●太軸変換アダプター

品名	品番	仕様
太軸変換アダプター 6.35mm	FS-A635	6.35mm 軸変換アダプター (#2+ビット 55mm 付)
太軸変換アダプター 4分ユニバーサル ピン	FS-A4UP	12.7mm(4分) 軸変換アダプター、ユニバーサル、ピン式
太軸変換アダプター 4分ピン	FS-A4P	12.7mm(4分) 軸変換アダプター、ストレート、ピン式
太軸変換アダプター 4分ユニバーサル ボール	FS-A4UB	12.7mm(4分) 軸変換アダプター、ユニバーサル、ボール式
太軸変換アダプター 4分ボール	FS-A4B	12.7mm(4分) 軸変換アダプター、ストレート、ボール式

●太軸ステップドリル

品名	品番	仕様
太軸ステップドリル 4-14	FS-SD414	ボルト穴調整作業用ドリル (4~14mm)、コバルトコーティング

●太軸差替えビット

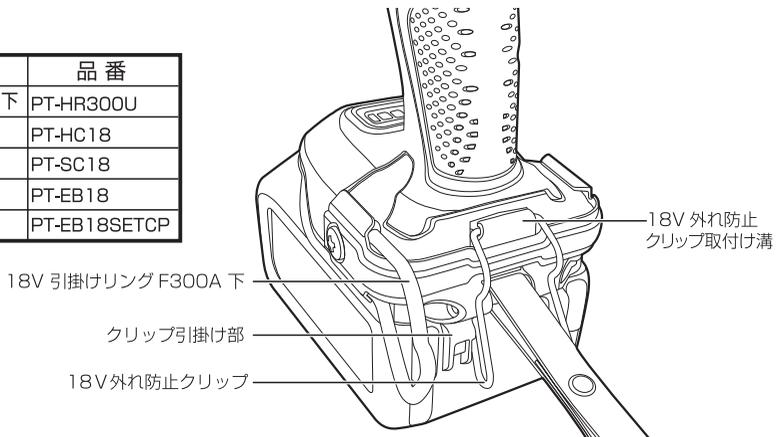
品名	品番	仕様
太軸差替えビット	FS-B50	差替え用ビット

●その他

品名	品番
18V 引掛けリング F300A 下	PT-HR300U
18V 外れ防止クリップ	PT-HC18
18V 接続コード	PT-SC18
電基地	PT-EB18
電基地セット	PT-EB18SETCP

18V外れ防止クリップ

詳しい使い方は「18V 外れ防止クリップ」の取扱説明をご確認ください。



別売品のご紹介

■別売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

●太軸ソケット (10mmHEX 軸ソケット)

品名	品番	仕様	ボルト・ナット サイズ	懐長 (mm)	F300A 推奨サイズ
太軸ソケット 17 6角	FS17-6K	対辺17mm・6角	W3/8 (M10)	45	●
太軸ソケット 17 12角	FS17-12K	対辺17mm・12角	W3/8 (M10)	45	●
太軸ソケット 19 6角	FS19-6K	対辺19mm・6角	M12	45	●
太軸ソケット 21 6角	FS21-6K	対辺21mm・6角	W1/2 (M14)	45	●
太軸ソケット 21 12角	FS21-12K	対辺21mm・12角	W1/2 (M14)	45	●
太軸ソケット 22 6角	FS22-6K	対辺22mm・6角	高力 M12	45	●
太軸ソケット 24 6角	FS24-6K	対辺24mm・6角	M16	45	●
太軸ソケット 27 6角	FS27-6K	対辺27mm・6角	高力 M16	45	●
太軸ソケット 30 6角	FS30-6K	対辺30mm・6角	M20	45	●
太軸ソケット 32 6角	FS32-6K	対辺32mm・6角	高力 M20	45	●
太軸ソケット 27 ロング6角	FS27L-6K	対辺27mm・ロング・6角	高力 M16	83	●
太軸ソケット 30 ロング6角	FS30L-6K	対辺30mm・ロング・6角	M20	83	●
太軸ソケット 32 ロング6角	FS32L-6K	対辺32mm・ロング・6角	高力 M20	83	●
太軸ソケット 36 スーパーロング6角	FS36SL-6K	対辺36mm・スーパーロング・6角	高力 M22	125	●
太軸ソケット 41 スーパーロング6角	FS41SL-6K	対辺41mm・スーパーロング・6角	高力 M24	125	●
太軸ソケット 46 スーパーロング6角	FS46SL-6K	対辺46mm・スーパーロング・6角	高力 M27	125	●
太軸ソケット 17×21 6角	FS1721-6K	対辺17×21mmダブル・6角	M10/M12	49	●
太軸ソケット 17×21 12角	FS1721-12K	対辺17×21mmダブル・12角	M10/M12	49	●
太軸ソケット 19×24 6角	FS1924-6K	対辺19×24mmダブル・6角	M12/M16	49	●
太軸ソケット 32×36 スーパーロング6角	FS3236SL-6K	対辺32×36mmダブル・スーパーロング・6角	高力 M20/M22	125	●
太軸ソケット 36×41 スーパーロング6角	FS3641SL-6K	対辺36×41mmダブル・スーパーロング・6角	高力 M22/M24	125	●
太軸ソケット 41×46 スーパーロング6角	FS4146SL-6K	対辺41×46mmダブル・スーパーロング・6角	高力 M24/M27	125	●
太軸ソケット 17 ショート 12角	FS17S-12K	対辺17mm・12角	W3/8 (M10)	25	●
太軸ソケット 19 ショート 12角	FS19S-12K	対辺19mm・12角	M12	25	●
太軸ソケット 21 ショート 12角	FS21S-12K	対辺21mm・12角	W1/2 (M14)	25	●
太軸ソケット 19 12角	FS19-12K	対辺19mm・12角	M12	45	●
太軸ソケット 21 差替 6角	FS21N-6K	対辺21mm・6角	W1/2 (M14)	45	●
太軸ソケット 24 12角	FS24-12K	対辺24mm・12角	M16	45	●
太軸ソケット 27 12角	FS27-12K	対辺27mm・12角	高力 M16	45	●
太軸ソケット 30 12角	FS30-12K	対辺30mm・12角	M20	45	●
太軸ソケット 32 12角	FS32-12K	対辺32mm・12角	高力 M20	45	●
太軸ソケット 36 6角	FS36-6K	対辺36mm・6角	高力 M22	45	●
太軸ソケット 36 12角	FS36-12K	対辺36mm・12角	高力 M22	45	●
太軸ソケット 27×32 6角	FS2732-6K	対辺27×32mmダブル・6角	高力 M16/M20	70	●
太軸ソケット 27×32 12角	FS2732-12K	対辺27×32mmダブル・12角	高力 M16/M20	70	●

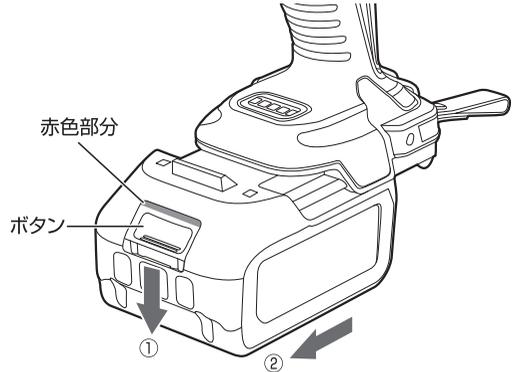
使い方

充電電池の取付け・取外し方

⚠危険

充電電池は確実に本製品に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。
・差し込みが不十分の場合、外れて事故の原因になります。

- ・ 充電電池を本製品から取外すときは、
 - ①充電電池正面のボタンを下げながら
 - ②スライドさせると取外せます。
- ・ 取付けるときは逆の要領で、本製品の溝に合わせて、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥へ確実に挿入してください。



⚠注意

充電電池を着脱する際には正逆転切替レバーを中間位置にし、スイッチが動かないことを確認してから作業してください。

充電電池保護機能

・過負荷保護

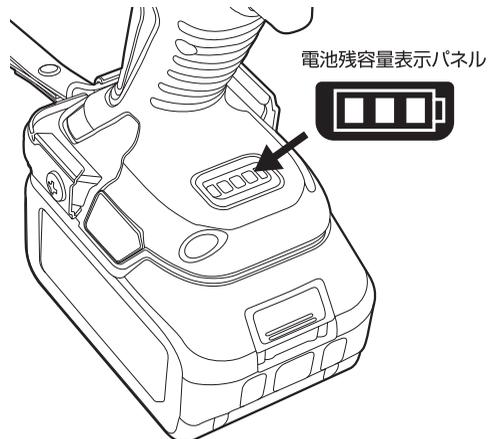
充電電池の寿命を長くする目的で本製品が過負荷状態になると、モータが自動停止する保護機能が付いております。モータが自動停止しますが、故障ではありません。一旦スイッチを離し、充電電池を取外してから、再びご使用ください。それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。過負荷保護機能が働くと、電池残容量表示パネルの左右が交互に3秒間点滅します。

・温度保護

充電電池が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。保護機能が働くと、電池残容量表示パネルが全て3秒間点滅します。このときは充電電池を取外し、充電電池を冷ましてください。それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。

・過放電保護

充電電池の容量が少なくなるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。保護機能が働くと、電池残容量表示パネルの1つが3秒間点滅します。このときは充電電池を取外し、充電電池を充電してください。それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。



充電電池について

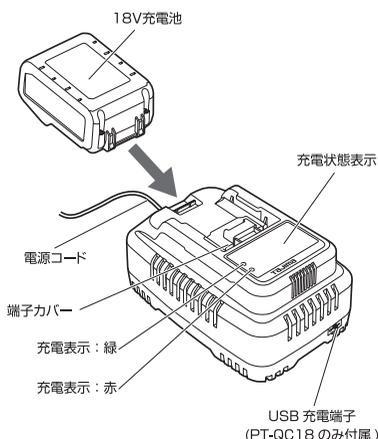
- ・お買い上げ時は、十分に充電されていないため、充電電池保護機能が働いている場合があります。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・使用しないときは電池端子カバーをかぶせてください。

電池端子カバー



充電電池の充電方法

1. 充電器に電源コードを差し込み、電源プラグを AC100V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ランプは「緑」の点滅をゆっくり繰り返します。
※必ず付属の電源コードを使用してください。
※付属の電源コードは他の機器には使用しないでください
2. 充電電池を充電器の挿入溝にそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーは充電電池挿入に伴い開閉します。
3. 充電電池を挿入すると充電表示ランプが「赤」に点灯し、充電が約 80%になると「緑」の点滅が早く繰り返されます。充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。充電時間は周囲温度 (0℃～ 40℃) や充電電池の状態 (新品・長期保存充電電池や寿命に近い充電電池など) により変動します。
4. 充電電池を抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



表示ランプ	表示内容		
緑	— — — —	ゆっくり点滅	充電前
	はやい点滅	80%充電
	————	点灯	充電完了
緑・赤 ^{*1}	はやい点滅	充電不可 (電池異常)
赤	— — — —	ゆっくり点滅	充電待機 (低温/高温)
	————	点灯	充電中

充電不可: 寿命またはゴミづまりにより充電ができません。

充電待機: 充電電池が低温もしくは高温のときは充電ができません。

充電電池が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。

※1 PT-LC18 (PT-F300A4ASET 付属) の場合、「赤」の表示ランプのみが早く点滅します

⚠ 注意

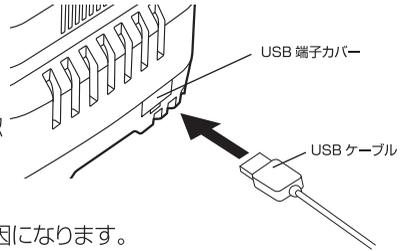
- ・充電器はタジマ 18V 充電電池専用です。ほかの目的には使用しないでください。
- ・次の場合は、充電電池の寿命またはゴミづまりで充電できません。
 - × PT-QC18 (PT-F300A6ASET 付属) の場合: 充電開始後、「緑」・「赤」の充電表示ランプが同時に点滅するとき。
 - × PT-LC18 (PT-F300A4ASET 付属) の場合: 充電開始後、「赤」の充電表示ランプが早く点滅するとき。
- ・充電時間が周囲温度 (0℃～ 40℃) や充電電池の状態に応じて変動します。
- ・充電中は充電器、充電電池の風窓はふさがらないでください。
- ・次のような状態のときは充電器または充電電池に故障があると考えられますのでご使用をお控えください。
 - × 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも「緑」の表示ランプが点滅しないとき。
 - × 充電電池を挿入しても「赤」の表示ランプが点灯しないとき。

USB 充電端子の使い方 (PT-QC18 の場合)

本充電器は、USB 機器の充電器としても使用することができます。

次の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ・万一の場合に備えて、ご使用になる USB 機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した USB 機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
- ・USB 機器の種類によっては、充電できない機種があります。
- ・2A を超える出力電流を必要とする USB 機器は、充電器に接続しないでください。USB 充電端子の最大出力電流は 2A です。
- ・USB 充電端子部に損傷や焼損が見られる場合には、絶対に使用しないでください。
- ・充電器との接続には、USB 機器付属または純正の USB ケーブルをご使用ください。
- ・ご使用前に接続する USB ケーブルに損傷がない事を確認してください。
- ・USB 機器を充電しないときは、USB 機器を充電器から取外してください。USB 機器のバッテリー寿命が短くなる等、思わぬ事故の原因になります。
- ・使用後は充電器側面の USB 端子カバーを戻してください。カバーが開いていると充電器内部に水滴やほこりが侵入し充電器の故障や発煙・発火につながります。
 1. 充電器側面のカバーを外して、USB ケーブルで USB 機器と接続してください。
 2. 充電器に電源コードを差し込み、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
 3. 使用後は、USB 機器、USB ケーブルを取外し、カバーを戻してください。
 4. 電源コンセントから電源プラグを抜いてください。



充電器の冷却について

- ・充電器の性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンにより送風の音がしますが故障ではありません。
- ・充電中にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられますので、ご使用をお控えください。
- ・充電器の風窓をふさがないでください。
- ・充電表示ランプが次の場合は、ご使用をお控えください。
 - ×PT-QC18 (PT-F300A6ASET 付属) の場合：頻繁に「緑」・「赤」の充電表示ランプが同時に点滅するとき。
 - ×PT-LC18 (PT-F300A4ASET 付属) の場合：頻繁に「赤」の充電表示ランプが早く点滅するとき。

充電器の保管について

- ・充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光のあたる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

充電電池を長持ちさせるには

- ・工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・満充電した充電電池を再度充電しないでください。
- ・充電は周囲温度 0℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・使用後は、充電せずに保管してください。

充電電池の寿命

- ・充電電池の使用時間が著しく低下してきたときには、充電電池の寿命がきたものとお考え頂き、新しい充電電池と交換してください。
- ・寿命のきた充電電池をそのまま使用していると、充電電池だけではなく、充電器故障の原因にもなります。

充電電池の回収について

使用済み充電電池はリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店へご持参ください。

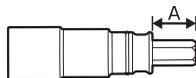


タジマ純正 太軸先端工具の取付け・取外し方

⚠ 警告

先端工具の取付け、取外しの際は必ず充電電池を抜いてください。
・本製品が作動して、けがの恐れがあります。

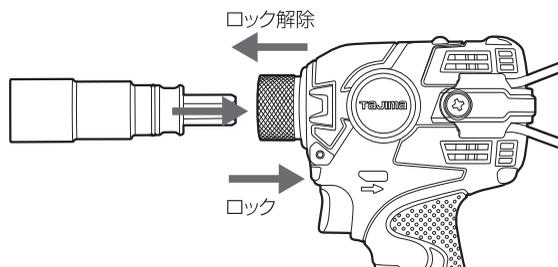
タジマ純正の太軸先端工具を使用してください



- ・ A=20mm
- ・ 軸=10mmHEX

純正品はすべて左記のサイズです。
従来の6.35HEX軸は使用できません。

- ①落下防止チャッキングを引き、先端工具をしっかり奥まで差し込んでください。
- ②先端工具を軽く引張っても外れないことを確認してください。
(先端工具を軽く引張るとチャックから抜けない程度に前後に動きますが、ご使用には問題御座いません。また、必要以上に強く引張ることは故障の原因となりますのでお止めください。)
- ③取外す場合は、落下防止チャッキングを引いて、先端工具を抜いてください。



⚠ 注意

- ・ 先端工具取付け後は、落下防止チャッキングがロック位置に戻っている事を確認してください。
- ・ 作業中は落下防止チャッキングに触れないでください。先端工具が外れる可能性があります。
- ・ 先端工具を取付ける際は、10mmHEX 軸差込口内に異物の混入が無いことを確認してください。
- ・ 落下防止チャッキングは太軸ソケットの軸折れ時にソケットが落下することを防ぐ機能を有しておりますが、用途以外の使い方や使用環境および使用状況により落下する場合がございますのでご注意ください。

⚠ 注意 (太軸変換アダプター 6.35mm 使用時)

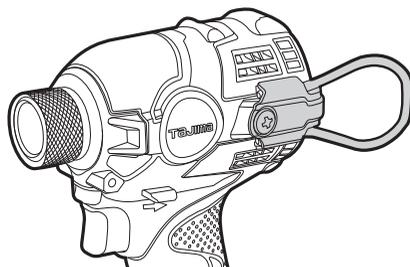
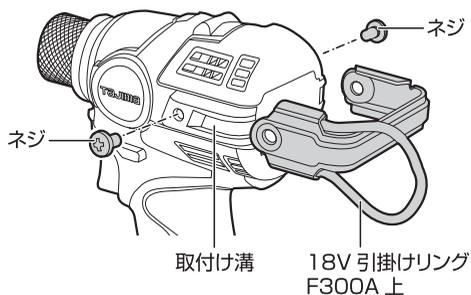
- ・ 作業中に 6.35HEX 軸ビットが折れて先端部が落下する恐れがあります。
- ・ 6.35mm 軸ソケットを装着しての作業は行わないでください。
トルク性能の低下やインパクト本体寿命の低下、作業時の振動増加が起こる場合があります。
- ・ 対応交換ビット：市販のインパクトドライバー用 6.35mm六角軸ビット（溝位置 13mm）をご使用ください。
※6.35mm 六角軸ビットを使用の際はスリーブをスライドさせながらビットを奥まで差し込んでください。
※メーカーによってビットの溝の幅や長さに違いがありますので軸（ビット）を差し込んでから、軽く引張り抜けないことを必ず確認してください。

18V 引掛けリング F300A 上・下の取付け方・取外し方

- ・ 不要な場合は取外してください。
- ・ 上下で形状が異なります。上に取付ける際には上用を、下に取付ける際には下用を取付けてください。
- ・ 左右は反転させて使用可能です。
- ・ 取付けるときは、図のようにはめてから、付属のネジで 2 箇所を固定します。
- ・ 取外すときは、逆の手順で取外してください。

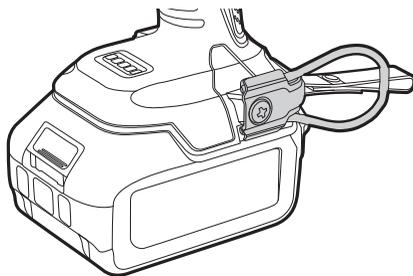
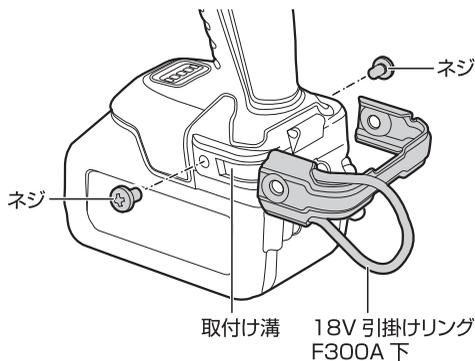
18V 引掛けリング F300A 上

取付けイメージ



18V 引掛けリング F300A 下 (別売)

取付けイメージ



⚠ 注意

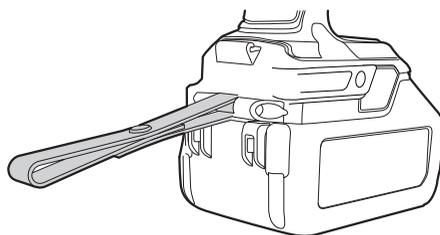
- ・ 18V 引掛けリングを取付ける際は、ネジを十分に締付けてください。
ネジの締付けが不十分ですと、18V 引掛けリングが外れ、事故の原因になります。
- ・ 18V 引掛けリングを取付け後、ガタやゆるみがないか確認してください。
- ・ ご使用後、収納ケースに保管する際には、18V 引掛けリングを外して収納してください。
- ・ 18V 外れ防止クリップ (別売) を取付ける際は、18V 引掛けリング F300A 下 (別売) を取付けた後に取付けてください。

ストラップについて

⚠ 危険

使用する前に、ストラップにほつれや外れがないことを必ず確認してください。

- ・ストラップがほつれた状態で安全ロープを取付けると不意に切断され本体が落下する原因になります。
- ・本製品に先端工具を加味した重量に対応した安全ロープをお使いください。

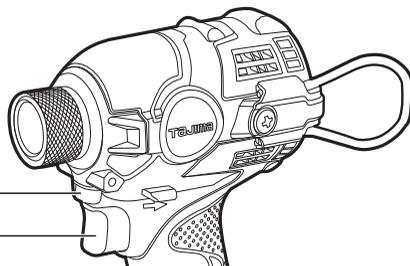


スイッチの操作

⚠ 警告

本製品に充電電池を差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを引いたまま充電電池を差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。
- ・スイッチを引くと作動、離すと停止します。
- ・スイッチの引き加減により、回転数および打撃数が調整できます。



LED ライト

スイッチ

LED ライトの点灯

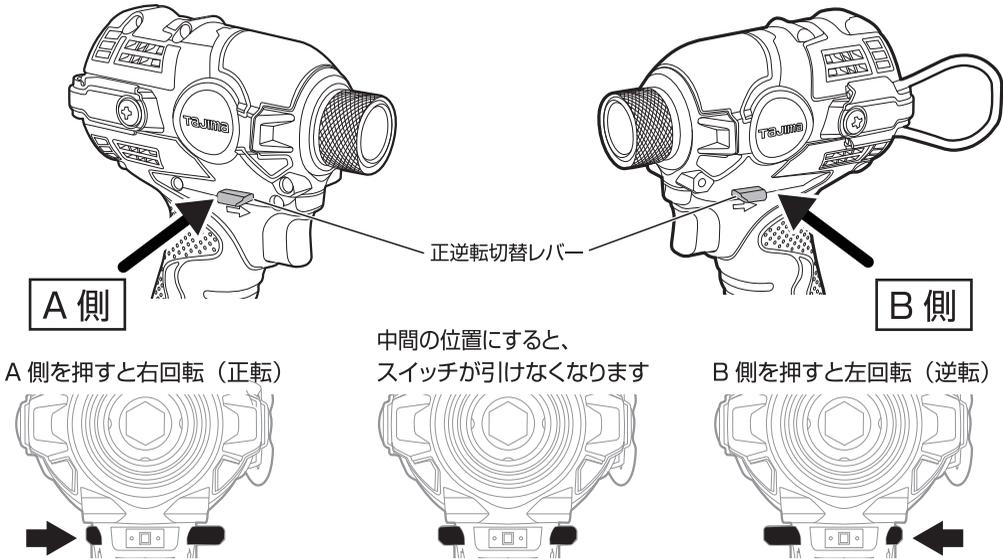
⚠ 警告

LED ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。

- ・LED ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。
- ・スイッチを引いている間は点灯します。
- ・スイッチを離してから 10 秒後に消灯します。

正逆転切替レバーの操作

- ・正逆転切替レバーのA側を押すと右回転（正転）し、B側を押すと左回転（逆転）します。
- ・正逆転切替レバーを中間の位置にすると、スイッチが引けなくなります。



⚠ 注意

- ・ご使用前には必ず回転方向を確認してください。
- ・正転・逆転の切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。
回転中に切り替えますと故障の原因になります。
- ・本製品を使用しないときは、正逆転切替レバーを中間の位置にしておいてください。

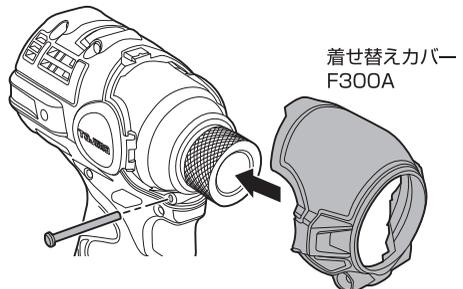
着せ替えカバー交換について

⚠ 警告

- ・着せ替えカバーは必ず装着してご使用ください

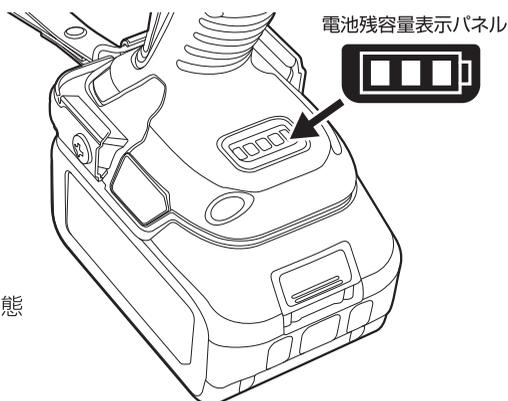
⚠ 注意

- ・取付け前に割れや欠けがないことを確認してください。
- ・ネジを留める際には締過ぎに注意してください。
- ・取付けるときは、図のようにはめてから、付属のネジで1箇所を固定します。
- ・取外すときは、逆の手順で取外してください。



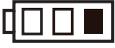
電池残容量表示パネル

充電電池残容量はスイッチを引いたときに電池残容量表示パネルでお知らせします。



電池残容量表示パネルの点灯状態と充電電池の状態は以下となっています。

※残容量は目安としてご利用ください。

点灯状態	充電電池の状態
	十分あります
	約半分程度あります。
	少ないので早めに充電してください。
	すぐに充電してください。
	温度保護機能が働いている状態です。 ^{※1}
 左右交互に点滅	過負荷保護機能が働いている状態です。 ^{※2}

⚠ 注意

- ・電池残容量表示パネル内のすべてのランプが消えている場合は、充電電池の消耗を抑えるために電源が OFF の状態です。本製品が作動しない程度に少しだけスイッチを引くことにより、充電電池の残容量を確認することができます。
- ・スイッチを引き始めてから 3 秒後に電池残容量表示パネル内のすべてのランプが消えます。
- ・充電電池残容量が無くなった場合、1 つのランプが 3 秒間点滅します。その場合は充電電池を充電してください。

※1 すべてのランプが 3 秒間点滅します。その場合は充電電池が高温あるいは低温状態になっています。0℃から 40℃の温度でご使用ください。それでも正常に動作しない場合は、充電電池の故障の可能性がございますので、ご使用をお控えください。

また、別売の 18V 接続コードをご使用の際に、すべてのランプが 3 秒間点滅した場合には充電電池を充電して下さい。それでも正常に動作しない場合は、落下等の衝撃により安全装置が作動したことが考えられますので、ご使用をお控えください。

※2 左右のランプが交互に 3 秒間点滅します。その場合は充電電池を外してからまた装着してください。それでも正常に動作しない場合は、本製品に故障の可能性がございますので、ご使用をお控えください。

保守・点検について

危険

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品より充電電池を抜いてください。
充電電池を本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

- ・乾いた布できれいに拭いてください

注意

- ・ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店またはフリーダイヤルにお問い合わせください。

■各種お問い合わせはこちらまで

0120-125577

受付時間：月曜日～金曜日 **9:00～17:00**

(12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3

www.tajimatool.co.jp